

TES会中部支部 第136回クレーム事例勉強会

検討年月日	2019/10/18		Aグループ					
品名	黒色プルオーバー							
	組成	取扱い 絵表示 (旧表示)	103	201	301	401	501	601
	ポリエステル 65%		104	202	302	402	502	602
レーヨン 35%	105		303	403	603			
	106		304	604				
	107							
フィリピン製			ネット	あて布	無蛍光	タンブル禁止	中性	
申し出クレーム内容	日本に輸送後、下札が汚れていることに気が付いた(右下に写真)							
クリーニング処理法	なし(新品、未着用)							
グループ検討内容	①現物を見るだけでは、生地に問題があるのか、下札に問題があるのかは判断できない ②生地試験の結果はどうなのかも知りたい(乾/湿摩擦堅牢度、水堅牢度) ③染料の種類を知りたい:ポリエステル/レーヨン素材だが、分散染料だけなのか、反応染料を使われているのか? ④ソーピング不足も考えられる ⑤海上輸送中の湿度の影響が考えられる							
検査機関検討内容	①生地の染色堅牢度(洗濯、汗、摩擦、ドライ、昇華)の基本性能を確認 ②添付白布に換えて、下げ札でのジャングル試験(例70°C90%rh汗試験機で24時間保持)の実施 ③紙の表面にコーティング加工がしてあると、染料を吸着しやすくなる							